

「令和7年度 環境科学センター 一般公開」を開催しました

県民の皆さまに環境問題への関心を深め、環境保全行動につなげていただくため、6月7日（土曜日）に環境科学センターの一般公開を開催したところ、251名と多くの方にご参加いただきました。

今回の一般公開では、目玉企画として「第66次南極地域観測隊員による南極コーナー」、また、新たな取組みとして、「AR（拡張現実）を使った浸水体験」※¹を行いました。

他にも環境に関する工作・体験コーナーなどをセンター内の各所に配置するとともに、身近な環境から地球規模の環境まで、「見て」・「ふれて」・「学ぶ」環境楽習室「エコ・ラボとやま」も見学していただきました。

「楽しく南極や環境について学びました」「子供たちの興味深そうな話が多くて、小さい頃から環境への興味が持ってもらえそうで良い機会だなと思いました」など多くの感想をいただきました。どうもありがとうございました。

今後も、多くの皆さまに環境について関心を持っていただき、行動してもらうきっかけを提供できるよう、情報発信を行っていきます。

※1 協力 あいおいニッセイ同和損害保険（株）富山支店（包括連携協定による協力）

（詳細記事：富山県気候変動適応センターニュースレター令和7年6月第14号掲載）

https://www.pref.toyama.jp/documents/8481/newsletter_vol14a.pdf

		
南極の氷をさわってみよう	南極観測ミニ講演会	AR（拡張現実）浸水体験
		
まほうのビーズでストラップをつくろう	放射線をはかろう	エコ・ラボとやま展示解説
		
気候変動への適応策 （富山県気候変動適応センター）	マイクロプラスチックを知ろう （（公財）環日本海環境協力センター）	再生可能エネルギー導入紹介 （（公財）とやま環境財団）